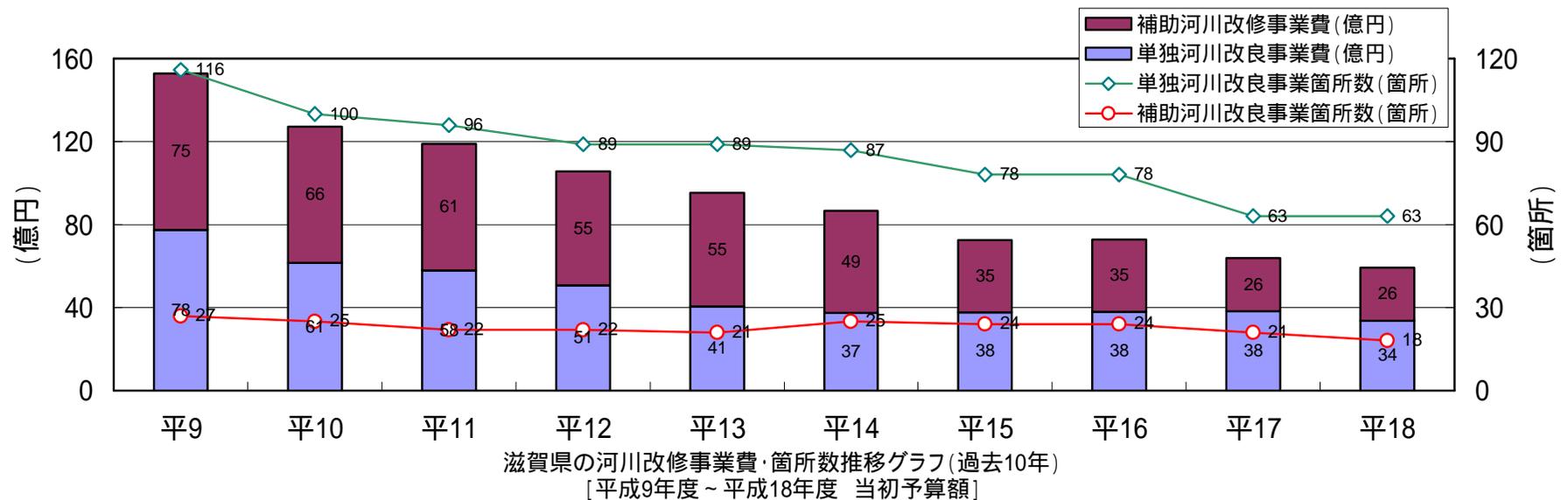
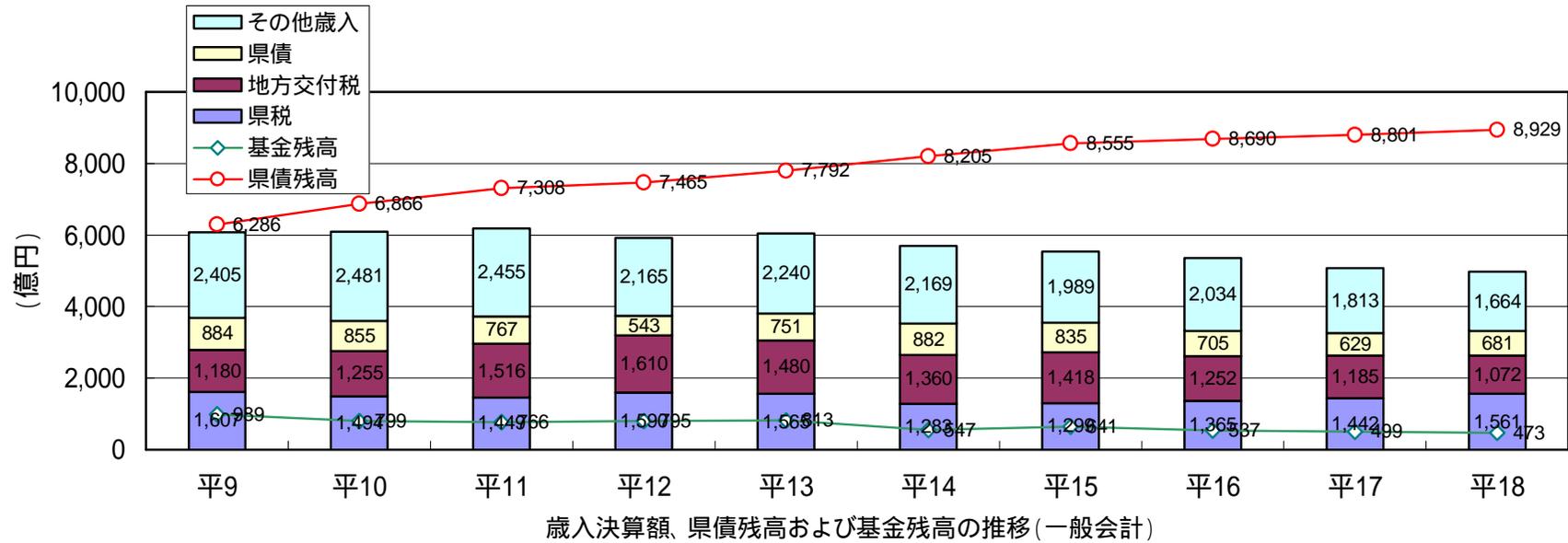


2-4 鈍化する河川整備

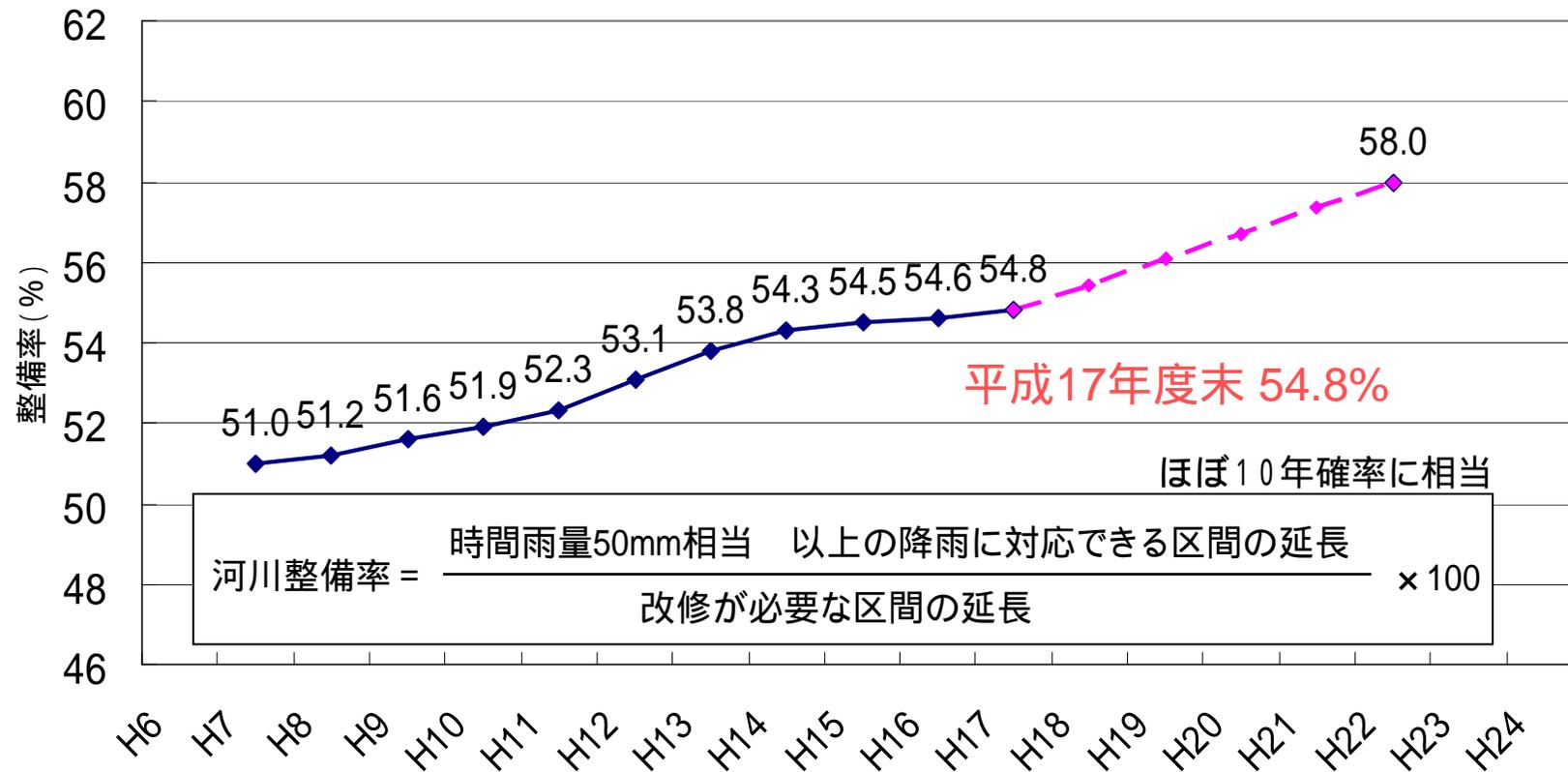
～ 悪化する県財政と減少する河川改修費 ～



2-4 鈍化する河川整備

～ 滋賀県の河川整備率の推移 ～

一級河川で10年確率の治水安全度を確保するには今後60年以上を必要
(残事業費6000億円/年間予算95億円(H9～H18の平均値)/年)



- 限られた財源の中では河川整備に時間がかかり、整備途上で被災する危険
- 計画規模まで整備が進んでも、計画以上の洪水(超過洪水)が発生する恐れ